

1983年度 水理実験センター施設利用状況

	教 育 関 係	研 究 関 係
学 群	1. フレッシュマンセミナー受講者 21人×1回=21人 2. クラスセミナー受講者 20人×1回=20人 3. クラスセミナー受講者 25人×1回=25人 4. クラスセミナー受講者 27人×1回=27人 5. 地形営力論実験受講者 6人×6回=36人 6. 地形営力論実験受講者 7人×3回=21人 7. 気候学・気象学実験受講者 4人×1回=4人 8. 水文学実験受講者 5人×3回=15人 9. 水文学実験受講者 2人×1回=2人 10. 農学実験受講者 33人×1回=33人 11. 基礎水文学受講者 60人×1回=60人 12. 水理学実験受講者 13人×10回=130人 小 計 394人	卒業研究利用者 自然学類 6人 3ヶ月～12ヶ月 小 計 6人
大学院	13. 環境科学基礎実習Ⅰ受講者 22人×3回=66人 14. 基礎地学受講者 3人×1回=3人 15. 水取支論研究法受講者 1人×20回=20人 小 計 89人	環境科学研究科 1人 11ヶ月 地球科学研究科 5人 6ヶ月～12ヶ月 小 計 6人
教 官	1～15の指導 小 計 15人	地球科学系教官 1人 9ヶ月 小 計 1人
その他	1. 研究会・シンポジウム・共同研究等 ・比較氷河研究会 (30人×2回=60人) ・水文学に関する研究集会 (15人×1=15人) ・地形談話会 (30人×1=30人) ・リモートセンシング技術の利用実証に関する共同研究 (科学技術庁資源調査所と共同) (15人×2=30人) 2. 工作室利用者延 250人 3. 測器・資料・施設等利用者延 353人 4. 見 学 者 90人 ・国 内 者 56人 ・国 外 者 34人 (団 体) ・長野県南佐久郡川上村議会一行 (18人) ・北海道留萌教育局管内市町村教育委員一行 (8人) ・工業技術院製品科学研究所システム設計課一行 (6人) ・中国国家海洋局一行 (8人)	135人 250人 353人 90人 56人 34人 (18人) (8人) (6人) (8人)
総 計		1,339人

主 な 行 事

年 月 日	記 事
1983. 5. 22～23	比較水河研究会開催（出席者30名）
6. 22～30	センター長入院加療中のため、地球科学系井口正男教授がセンター長事務代理となる
7. 1～31	実戸駿太郎副学長センター長事務取扱となる
7. 12	水文学に関する研究集会開催（出席者15名）
8. 9	昭和58年度第1回水理実験センター運営委員会開催 出席者：吉野、鈴木、井口、高山、新藤、古藤田 報 告：昭和57年度会計報告 議 題：昭和58年度予算執行(案)について、昭和58年度運用計画について、昭和59年度概算要求について
8. 16～9. 1	センター長海外出張のため、地球科学系高山茂美教授センター長事務代理となる
8. 22～24	リモートセンシングによる蒸発散量の算定に関する観測(科学技術庁資源調査所との共同研究)
8. 31	水理実験センター報告第7号発行
11. 1	長野県川上村村長・議員一行センター施設見学 18名
11. 14～22	古藤田助教授「積雪・蒸発散に関する日米研究集会」に出席（ハワイ）
11. 17	北海道留萌市教育委員会一行センター施設見学 8名
11. 22	中国国家海洋局研究員一行センター施設見学 8名 通商産業省工業技術院製品科学研究所システム設計課研究員一行センター施設見学 6名
1984. 1. 16～2. 7	センター長海外出張のため、地球科学系西沢利栄教授センター長事務代理となる
2. 24	昭和58年度水理実験センター年次研究報告会開催 発表数26
2. 28	昭和58年度第2回水理実験センター運営委員会開催 出席者：吉野、鈴木、井口、高山、西村、新藤、古藤田 報 告：昭和58年度会計報告、昭和58年度運営報告 議 題：昭和59年度運用計画について
2. 29	文部技官（準研究員）泉耕二の辞職が承認された
3. 8	ERC Papers No. 4 発行
3. 25	ERC Papers No. 5 発行
4. 1	文部事務官 中島多美子が第3事務区へ配置換となった 文部技官（準研究員）甲斐憲次が気象庁観測部産業気象課へ転出 文部事務官 水田陽子が水理実験センターへ配置換となった 文部技官（準研究員）伊勢屋ふじ子が採用された 文部技官（準研究員）山下孔二が採用された

Environmental Research Center Papers

- No. 1 (1982) Kenji KAI : Statistical characteristics of turbulence and the budget of turbulent energy in the surface boundary layer. 54p.
- No. 2 (1983) Hiroshi IKEDA : Experiments on bedload transport, bed forms, and sedimentary structures using fine gravel in the 4-meter-wide flume. 78p.
- No. 3 (1983) Yousay HAYASHI : Aerodynamical properties of an air layer affected by vegetation. 54p.
- No. 4 (1984) Shinji NAKAGAWA : Study on evapotranspiration from pasture. 87 p.
- No. 5 (1984) Fujiko ISEYA : An experimental study of dune development and its effect on sediment suspension. 56 p.

筑波大学水理実験センター報告

第 8 号

1984年 9月発行

編集発行 筑波大学水理実験センター
茨城県新治郡桜村
〒305 電話 0298-53-2532

印刷所 株式会社 三 協 社
〒164 東京都中野区中央4-6-16
T E L 03-383-7281
